

[奨励賞] 樹脂製パーツフィーダー「Sii-Karu」



代表取締役
寺西 基治 氏

株式会社山一ハガネ

〒459-8007 愛知県名古屋市長区大根山2-146

TEL.052 (624) 2555

<https://yamaichi-hagane.jp/>



樹脂製パーツフィーダー「Sii-Karu (シーカル)」は、従来の金属製フィーダーが抱える騒音と重量という課題を根本から見直し、製造コストの低減、カスタマイズの容易化を実現。作業環境の改善と現場の柔軟性向上を支援する。金属製の振動式フィーダーは、90デジベルを超える騒音が発生することが珍しくなかった。これに対し、シーカルは静音性に優れ、耳栓や防音カバーに頼らざるを得なかった現場の負担を大幅に軽減する。

大半の部品を樹脂製とすることで、軽いもので重量約30キログラムと軽量化を図り、設置や保守作業が容易になり、ライン変更や工程見直しに柔軟に対応可能。重く複雑なフィーダーが現場の機動性を損なうという課題を解消し、柔軟な生産体制構築に役立つ。自社製フィラメント製造機の導入で材料原価を削減。特殊塗料コーティングにより、金属製と同等の耐摩耗性も確保した。

また、独自開発した3次元 (3D) プリンターによる高精度造形を採用することで、熟練職人の経験に依存していたフィーダー製造をデジタル化。再現性の高い設計と量産性を両立し、職人不足という業界課題の解決にも貢献する。

多様な現場ニーズに対応する各種仕様をラインアップ。最大トラック径1500ミリメートルなどカスタム可能な「Pシリーズ」に加え、ボルト・ネジ供給に特化し、M4-M8サイズに対応する「Bシリーズ」、ドラム型搬送・選別に対応する「Dシリーズ」をそろえた。